



無事、修理完了 ～みなさんに感謝～

今朝、修理を終えた車が、フェリーに乗って池島に戻ってきました。実は、先週末、島内で使用していた車が動かなくなりました。結果的に、症状としては、バッテリーの完全放電でした。ただ、これは後から分かったことです。

車が急に止まったとき、真っ先に顔が浮かんだのが、自治会長さんです。電話をし、「島内に修理をお願いできるところはありませんか。」と尋ねました。

答えは「ない」とのことでした。これは、途方に暮れる事態ですが、そうはなりませんでした。

しばらくして、会長さんと学校ボランティアさんが、充電コード等を持参して来校してくださり、復旧を試みてくださいました。

しかし、30分ほど充電しても、車は動かず・・・。

ここでいよいよ、どうしたものかと思案していたところ、会長さんが、瀬戸の業者に電話してくださったのでした・・・。

結局、自力での復旧は叶わず、火曜日にレッカー車で運ばれていきましたが、今日こうして無事に戻ってきた愛車を見て、改めて安堵しております。

困り果てていた私に手を差し伸べてくださった自治会長さん、そして暑い中（または、お忙しい中）作業を手伝ってくださったボランティアさん。お二人の迅速で温かいご対応がなければ、これほど早く解決することはなかったでしょう。

「島に修理工場はない」という厳しい現実直面した直後、それ以上に力強い「人の助け」があることを知りました。池島の方々の優しさと、互いを思いやる心の温かさに触れ、感謝の気持ちでいっぱいです。このご恩を忘れず、私もこの島の一員として、自分にできることを精一杯務めていきたいと思ひます。

レッカー車到着！

フェリー乗り場で、到着を待つ間、多くの方々に、「大変だったね」という温かい声をかけていただきました。

「人情味あふれる池島」

良さを実感しました。業者さんも会長と懇意にされてある方で、とても親身になってくださいました。感謝！

<追伸> 昨晚、シャワーヘッドが壊れました(笑)
急にポロリと取れ、どうやっても戻りません。どうやら、そんな期間のようです。

